

■ 総務部 防災安全課 ■

1 非常備消防関係

(1) 消防団

ア 団員異動状況（平成22年3月31日現在）

分 団 数	団 員 数			定 員
	入 団	退 団	現 員	
28分団	28人	15人	514人	544人

イ 行事

- (ア) 6月14日 第5回米子市消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部
 - 優勝 県分団、準優勝 淀江町第1分団、第3位 淀江町第2分団
 - b 小型ポンプ操法の部
 - 優勝 福生東分団、準優勝 車尾分団、第3位 福米東分団
- (イ) 7月19日 第55回鳥取県消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部 県分団 第5位入賞
 - b 小型ポンプ操法の部 福生東分団 第3位入賞
- (ウ) 9月6日 米子市消防団水防訓練（鳥取県消防学校）
- (エ) 1月10日 米子市消防出初式（米子市文化ホール、米子港ふ頭）
 - 式典、分列行進、一斉放水、消防防災ヘリコプター誘導訓練
- (オ) 3月7日 米子市消防団・米子消防署合同消防演習（鳥取県消防学校）
- (カ) 随時 女性消防団員の防火予防広報（市内保育園・幼稚園、自治会等）

ウ 消防団員教育訓練

- (ア) 米子市主催のもの
 - a 5月10日 米子市消防ポンプ操法大会指導員研修会（西部消防局）
 - b 6月8日 米子市消防ポンプ操法大会審査員説明会（西部消防局）
 - c 9月13日 南部・箕蚊屋・淀江町ブロック救命講習・規律訓練（鳥取県消防学校）
 - d 9月20日 弓浜ブロック救命講習・規律訓練・放水技術競技会（鳥取県消防学校）
 - e 10月25日 機関員実施訓練（西部消防局）
 - f 3月21日 中部ブロック救命講習（鳥取県消防学校）
- (イ) 鳥取県消防学校入校によるもの
 - a 5月16日・17日 消防団員特別教育・消防操法指導科（第32期）
 - b 8月22日 消防団員専科教育・機関科（第43期）
 - c 10月17日 消防団員専科教育・警防科（第39期）
 - d 11月7日 消防団員基礎教育（第56期）
 - e 12月5日・6日・13日 応急手当普及員講習
 - f 2月13日 消防団員幹部教育（第32期）
 - g 2月27日・28日 応急手当指導員講習

エ 報酬及び費用弁償

(単位：円)

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
報酬年額		74,000	56,000	44,400	30,400	27,300	25,000	22,700	
機関員加算		ポンプ自動車機関員報酬年額					13,300		
		可搬ポンプ機関員報酬年額					7,800		
費用弁償		出場、訓練、警戒等 1回につき					2,800		

オ 表彰等（主なもの）

表彰等の種類	被表彰者		
	所属	階級	氏名
藍綬褒章	啓成分団	分団長	長谷川 勝 壽
	県分団	分団長	金山 勝 憲
消防庁長官表彰	永年勤続 功労賞	本部	副団長 唐 来 明 夫
		福生西分団	分団長 福 景 順 一
		彦名分団	分団長 藤 原 統 一
日本消防協会長表彰	功績章	県分団	分団長 金山 勝 憲
		精績章	本部
	本部		副団長 唐 来 明 夫
	勤続章	本部	団長 安 田 悟 朗
		本部	副団長 末 吉 正 三
		加茂分団	分団長 田 中 博 美
		福生西分団	分団長 福 景 順 一
		福生東分団	分団長 杉 尾 繁 樹
		大篠津分団	分団長 安 田 邦 弘
		淀江町第2分団	分団長 吹 野 悦 郎
		富益分団	分団長 角 時 彦
		春日分団	副分団長 奥 田 貢
		富益分団	副分団長 角 英
		県分団	部長 鴨 谷 滋
		県分団	部長 松 岡 功
		福生東分団	部長 福 景 大 基
		大篠津分団	部長 岩 村 茂
		尚徳分団	班長 江 原 正 光
		淀江町第2分団	班長 植 田 良 一
	県分団	班長 石 原 憲 彰	
県分団	班長 本 田 久 夫		

表彰等の種類		被表彰者		
		所属	階級	氏名
日本消防協会長表彰	勤続章	車尾分団	団員	入江 陽
		大篠津分団	団員	高橋 誠一
		大篠津分団	団員	浜田 俊一
鳥取県知事表彰	功労章	加茂分団	分団長	田中 博美
		福生東分団	分団長	杉尾 繁樹
		大篠津分団	分団長	安田 邦弘
		淀江町第2分団	分団長	吹野 悦郎
		春日分団	副分団長	奥田 貢
	功績章	義方分団	分団長	田口 俊二
		夜見分団	分団長	渡邊 茂美
		加茂分団	副分団長	田生 久昭
		福米西分団	部長	大上 透
		彦名分団	部長	畑中 伸一
		彦名分団	部長	畑中 久和
		崎津分団	部長	安田 秀
		大篠津分団	部長	安田 武司
		春日分団	部長	田川 文男
		加茂分団	班長	野本 治郎
		大高分団	班長	木下 廣一
		義方分団	班長	松浦 晋一
		和田分団	団員	井田 俊次
		啓成分団	団員	花岡 孝明
		義方分団	団員	田中 勝美
鳥取県消防協会長表彰	功績章	明道分団	副分団長	岡崎 主税
		富益分団	部長	足立 康彦
		五千石分団	部長	須山 則昭
		啓成分団	部長	上杉 次郎
		義方分団	部長	祖田 智生
		大高分団	班長	木下 廣一
		尚徳分団	班長	森田 学
		夜見分団	班長	吉岡 明
		彦名分団	班長	木井 浩美智
		春日分団	班長	柳谷 一夫
		福米東分団	班長	清水 道博
福米東分団	班長	森口 勇		

表彰等の種類		被表彰者		
		所属	階級	氏名
鳥取県消防協会長表彰	功 労 章	本 部	副 団 長	生 田 隆 章
	勤 続 章	大 高 分 団	副 分 団 長	盛 村 誠
		福生西分団	部 長	中 田 正 雄
		住 吉 分 団	部 長	鷺 見 康 男
		和 田 分 団	部 長	吉 田 力
		春 日 分 団	部 長	堀 尾 道 明
		福米西分団	部 長	前 田 昭 人
		車 尾 分 団	部 長	稲 倉 隆
		義 方 分 団	班 長	松 浦 晋 一
		就 将 分 団	班 長	田 中 敬 三
		河 崎 分 団	班 長	門 本 司 郎
		夜 見 分 団	班 長	足 立 雅 明
		福米西分団	班 長	藤 山 嗣 文
		彦 名 分 団	班 長	柴 崎 亮 彦
		淀江町第2分団	班 長	武 田 稔
		大篠津分団	班 長	多 林 幸 二
		大 高 分 団	班 長	花 田 武
		大 高 分 団	団 員	吉 下 光 好
		大 高 分 団	団 員	林 原 敏 朗
		淀江町第1分団	団 員	浅 田 修

(2) 消防施設関係

ア 消防水利施設整備

火災発生時に迅速・的確な消火活動を行うため、上水道消火栓の増設及び改修を行った。

(ア) 上水道消火栓増設

(イ) 上水道消火栓改修

イ 消防車両等整備

(ア) 米子市消防団に配備している小型動力ポンプ付積載車のうち、老朽化の著しい車両について、新規購入による更新を行なった。

a 更新車両

米子市消防団福生西分団に配備されている車両。

b 規格 車両型式 CBF-SQ2F24

小型動力ポンプ B-2級

(イ) 米子市消防団に配備している小型動力ポンプ付積載車のうち、老朽化の著しい車両について、消防庁からの貸付車両配備による更新を行なった。

a 更新車両

米子市消防団淀江町分団に配備されている車両。

b 規格 車両型式 BKG-NHS85A

小型動力ポンプ B-2級

2 防災関係

(1) 米子市防災訓練

鳥取県西部地震の風化防止、災害時における災害応急対策の的確・迅速な遂行のための防災体制の確立及び防災意識の高揚を図ることを目的とし、鳥取県西部地震が発災した10月に住民参加型訓練を実施した。

ア 開催日時 平成21年10月6日(火)

イ 開催会場 淀江小学校

ウ 参加機関 米子市、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、米子市消防団、米子市教育委員会、米子市自治連合会、米子警察署、陸上自衛隊

エ 参加者数 約600人

オ 実施内容 広報訓練、避難訓練、初期消火訓練、救出・負傷者搬送訓練、相互応援訓練、在宅要援護者搬送、消火及び救出救護訓練、炊出訓練、情報伝達訓練、各種防災機材の展示

(2) 防災行政用無線

保守点検を実施した。

業務委託料	5,203,800円		
委託業者	電気興業株式会社中四国支店、株式会社タイヨー通信		
点検概要	同報系	親局	2局
		遠隔制御装置	34台
		屋外拡声子局	161局
	移動系	基地局	2局
		車載型無線機	15台

(3) 自主防災組織の育成

地域住民が、それぞれの立場、役割に応じて、隣保共同の精神に基づき自主的な防災活動を行うための自主防災組織の育成に努めた。

平成21年度には新たに5団体が結成され、また旧淀江町地区内においては既設の自主防災組織3団体が、合併後の新米子市の自主防災組織として継続登録され、米子市全体で145組織となった。

ア 平成21年度 新規結成組織(米子市自主防災組織結成補助金を交付した団体)

(ア) 名称 今在家防災会、上市防災会、観音寺新町1丁目防災会、前田自治消防団、三柳北自主防災会

(イ) 世帯数 566世帯

(ウ) 助成金の額 263,200円

イ 平成21年度 自主防災組織育成補助金 交付実績

(ア) 交付件数 39件(防災訓練・講習会等 15件、防災資機材等整備 24件)

(イ) 交付団体数 32団体

(ウ) 交付合計額 955,000円

ウ 平成21年度 コミュニティ事業 ((財)自治総合センター補助)

(ア) 交付件数 2件

(イ) 交付団体 2団体

(ウ) 交付合計額 2,000,000円

(4) 洪水ハザードマップの策定

大雨などによって河川がはん濫した時の浸水の範囲や深さ、避難施設などの位置を示し、住民の皆さんの避難に役立つように策定しました。

(ア) 委託金額 5,670,000円

3 災害関係

(1) 7月19日から7月20日の梅雨前線豪雨により、以下の被害が発生した。

床下浸水・・・・・・2棟

4 災害時における協力関係

(1) 災害時応援協定関係

平成22年2月10日に社団法人鳥取県トラック協会と「災害時における緊急輸送の協力に関する協定」を交わした。

5 米子市防犯協議会

(1) 定例総会

10月21日、市役所本庁者401会議室で開催した。新役員は、次のとおり。

- 会 長 足 芝 忠 夫 (米子市自治連合会長)
- 副 会 長 岡 田 茂 (米子市自治連合会副会長)
- 〃 後 藤 巖 (米子市社会福祉協議会長)
- 〃 大 東 治 巧 (米子市学校校外指導連絡協議会長)

(2) 防犯灯設置及び防犯灯電灯料への助成

各自治会防犯灯の設置について、蛍光灯による新設59灯、白熱灯から蛍光灯への切替1灯及び器具の替え93灯に対し助成を行った。また、防犯灯電灯料(50%)についても助成を行った。

6 交通安全対策関係

(1) 交通安全運動

米子市交通安全運動推進協議会の主唱により、米子地区2009セーフティー作戦に基づく各種運動を実施した。

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の全国交通安全運動	4月6日 ～4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式(公会堂前広場) ○ 交差点での安全確認励行作戦(市内主要交差点) ○ 街頭広報(えるもーる一番街周辺) ○ シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 安来市と合同(国道9号 安来市旧ホリデイランド前) ○ 自転車のマナーアップ作戦及び反射材広報(えるもーる、サティ前) ○ シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 大山町と合同(国道9号 大山町福尾観測所前)

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の交通安全運動	4月6日 ～4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 飲酒運転追放広報（朝日町・角盤町周辺） ○ 保育園児交通安全教室（淀江保育園）
夏の全国交通安全県民運動	7月14日 ～7月23日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（公会堂前広場） ○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点） ○ 街頭広報（えるもーる一番街周辺） ○ 交通マナーアップドライバー広報（公会堂及び高島屋周辺） ○ 交通安全ドライバー広報（R181 福市考古資料館前） ○ 飲酒運転追放広報（米子駅前周辺） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 保育園児交通安全教室（南保育園） ○ 違反自転車イエローカード作戦及び反射材広報（えるもーる、サティ前） ○ シートベルト着用率調査（各地区）
秋の全国交通安全運動	9月18日 ～9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（米子警察署駐車場） ○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点） ○ 街頭広報（えるもーる一番街周辺） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 保育園児交通安全教室（大和保育園） ○ 違反自転車イエローカード作戦及び反射材広報（えるもーる・サティ前） ○ ピカピカセーフティウォーク（市役所～公会堂前庭） 参加者が反射材を身に着けて市街地をパレードし、着用を呼び掛け ○ 飲酒運転追放広報（朝日町・角盤町周辺） ○ 女性ドライバー安全運転学校（米子自動車学校）
年末の交通安全県民運動	12月14日 ～ 12月23日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（公会堂前広場） ○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点） ○ 街頭広報（えるもーる一番街周辺） ○ シートベルト・チャイルドシート着用及びイエローストップ広報（公会堂及び高島屋周辺） ○ 保育園児交通安全教室（車尾保育園） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 自転車マナーアップ作戦及び反射材広報（えるもーる・サティ前）

(2) 交通安全活動の推進

ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア) 人数 77人（平成22年3月31日現在）

(イ) 登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。交通安全運動（年4回）の推進。

がいな祭、皆生トライアスロン大会等での交通安全確保の協力。

イ 米子市交通安全えがおの会の活動推進

市内27地区のえがおの会の活動を助成。交通安全運動（年4回）の推進。女性ドライバー安全運転学校、マイカー点検教室などに参加。機関紙「ふれあい」の発行。

7 交通災害共済関係

(1) 加入状況

区 分	加入人数（人）	加入口数（口）
一 般 受 付	2, 4 1 9	4, 0 3 7
団 体 受 付	9, 8 4 1	1 0, 9 2 8
計	1 2, 2 6 0	1 4, 9 6 5

(2) 給付状況

区 分	事故件数（人）	給付金額（円）
死 亡	2	3,000,000
療 養	61	3,112,000
計	63	6,112,000

8 米子市防災会議

(1) 会議の開催

米子市地域防災計画（共通編・風水害対策編・震災対策編等）の修正について協議を行った。

ア 開催期日 平成22年2月17日

イ 開催場所 議会第2会議室